

「想定外」がおこる時代

CALL研修会 勉強会を開く

【大阪】CALL研究会は17、18日、大阪市内で「CALL研究会（勉強会）を開催した。

今回は「想定外」のことがおこる時代」をテーマに、初日には同会の生川正洋氏が講演。「CALL研究会も20年やってきた。明るく元気な前を向いて、いろいろなることを乗り

越えて、自分のSSを

発展させなければなら

ない。いまは不透明な

時代。自分や仲間を強

く信じて次を考えるこ

とが大切。どんな問題

にぶつかっても迷わ

ず、諦めず、ためらっ

てはならない」とした

うえで国際情勢やガソ

リンなどのエネルギー

価格高騰、国内の人口

減少などを解説した。

「先行き不透明な時

代を勝ち残るためには

「先手必勝の精神」が

大切」としてSSにお

ける商材選定や人材育

成、地域顧客の開拓、

スマートフォンの有効

活用などの重要性を説

いた。

続いて智頭石油（鳥

取県智頭町）の米井哲

郎代表取締役社長と担当者が「不透明な時代を勝ち残っていくために」をテーマに登壇。

同社のTTC

S（トータ

ルカスタマ

ーサポー

ト）などを

紹介した。

また有田

石油（和歌

山県湯浅

町）の薮野

睦士専務取

締役が同社

SSの店内

改装や作製したPR動画、イベント開催などについて話した。



勉強会の様子